

臨床研究「特発性後天性全身性無汗症に対するピロカルピン内服治療の効果の検討」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

特発性後天性全身性無汗症に対する治療には、エビデンスレベルの十分な診療ガイドラインは存在せず、ステロイドの全身投与など症例毎の対症療法が行われてきました。また一方で、ピロカルピンは、外分泌腺を刺激する副交感神経刺激薬であり、本邦では頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状や、シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善に使用されており、重篤な副作用は少ないが、発汗増量が副次作用に存在することが分かっていますが、無汗症への治療薬としての応用には一定の見解がまだなく、症例毎に判断して使用している現状があります。そこで、実際にピロカルピンの投与を受けた患者さんで無汗症の改善を認めたかを振り返って検討することを目的としています。

② 研究対象者

2008年1月1日より2018年3月31日までに、当院にて特発性後天性全身性無汗症と診断され、かつピロカルピン投与を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月31日まで

④ 研究の方法

当科のカルテを振り返り、対象に含まれる患者さんの臨床情報を抽出します。

⑤ 試料・情報の項目

通常の診療上で施行しカルテ記載のある、現病歴、ヨードデンプン法による発汗試験、血液検査データ、皮膚生検病理結果

⑥ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学皮膚科（責任者：沖山奈緒子）

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやそのご家族（保護者、ご遺族含む）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日 9～17 時）029-853-3128・029-853-3217